令和5年度 高校生ものづくりコンテスト (溶接作業部門) 中国地区大会

中国地区第8回高校生溶接技術<圧力容器>競技会結果報告



令和5年8月8日・9日に岡山県立岡山工業高等 学校において、標記大会が実施さました。

台風6号の影響が心配されましたが、前日に実施が決定され、無事に当日を迎えました。

猛暑の中で、**熱中症予防対策にもご配慮**をしてい ただきながらの大会となりました。

本校からは機械科3年 佐藤渚斗君、同 高塚想空

君の2名が島根県代表として圧力容器の製作部門に出場しました。結果は約20名の代表選手の中で、佐藤君が9位、高塚君が12位となりました。

作業環境の違いが作品製作に大きな影響を与える競技ですが、練習時間が短いため、短時間で、環境の特性を把握し対応する能力と酷暑の中で集中することが出来る体力を必要とします

審査の待ち時間には、**ものづくりに関する講演会を拝聴**させて頂き、「**今、技能伝承がなぜ必要なのか」** 「**技術**と**技能**の**違い**」を説明して頂き、とても参考になりました。

入賞こそ出来ませんでしたが、二人とも「やってきたことに対して充実感を感じる。そして、一生記憶に残る素晴らしい経験が出来た。」と感想を語ってくれました。**岡山県の大会運営に関わって頂いた先**



生、関係者の方々に対して深く感謝をいたします。本当にありがとうございました。